

循環バス（るのバス）の小和田グラウンド前バス停留所の設置について

1 るのバスの現状

- (1) 運行本数
1日11本（秋川・五日市：2路線）
- (2) 運行距離
秋川コース：27.20km、4.69km（秋川駅循環）
五日市コース：24.44km、23.32km（五日市出張所寄らず）
年間：54,718.72km、1日当たり：224.26km
- (3) 運行日数
244日（令和2年度）
※ 土曜・日曜・祝日と年末年始を除く日。ただし、特別運行日を除く。
- (4) 利用者数
24,878人（令和2年度）

2 停留所の現状

- (1) 停留所の数
2路線102箇所、75停留所
- (2) 停留所の間隔
平均 約0.47km
- (3) 小和田地区におけるバス停留所の現状
小和田地区のバス停は、「小和田（小和田橋南詰）」に1箇所あるのみで、上りの次のバス停「留原上（留原交差点東側）」までは、約1.3kmの距離があり、市内で最も間隔が広がっている。
現在、小和田グラウンド周辺の住民は、「小和田」バス停（約0.45km）か、「留原上」バス停（約0.85km）から、るのバスを利用している。

3 小和田グラウンド周辺の現状

小和田グラウンド周辺には、宅地開発による住宅が16軒と、高齢者施設（第二紫水園）が1施設ある。

また、小和田グラウンドでは、るのバスが運行している平日、主に高齢者がグラウンドゴルフ等で利用している。

4 ニーズの把握

(1) 近隣住民へのアンケートの実施

小和田自治会では、周辺住民20世帯に対してアンケートを実施した。

※ 令和3年2月～3月

アンケートの結果は、次のとおりである。

[内訳] 毎日利用：4世帯(20%)、週1回利用：10世帯(50%)、
2週に1回：5世帯(25%)、月1回利用：1世帯(5%)

この結果から、1世帯1人では、月に131人～146人、1世帯2人では、月に262人～292人の利用が見込まれる。

(2) 小和田グラウンドを利用する団体への聞き取り

るのバスが運行している平日に、小和田グラウンドを利用している8団体の代表者に対して、地域防災課の職員が電話により聞き取りを実施した。

回答内容として、具体的な利用人数は示されなかったものの、全ての団体から「便利になるので、利用する人はいると思う。」との回答を得た。

5 小和田グラウンド前バス停留所の設置

(1) 最も長くなっていたバス停の間隔が解消する。



(2) 周辺住民へのアンケート結果や小和田グラウンド利用団体への聞き取りの結果、一定の利用が見込まれる。

(3) 近隣住民等の足の確保と、利便性の向上を図ることができる。

(4) 地元の小和田自治会からバス停設置の要望書が提出されている。

6 利用開始日

令和4年4月1日(予定)

7 整備に係る経費

(1) バス停部分の整備工事	4,287,000 円
(2) 停留所標識作成委託料(移動式2基)	158,400 円
(3) 路線図作成委託料	131,560 円

